～ダイカストエンジニアの悩み解消と核心技術を修得～＜マスター講座＞

ダイカストの鋳造条件の決め方、欠陥と対策 およびダイカスト新技術

◆日時

2022年 **6月24日(金)**
12:30～17:30

◆受講料

1名 49,500円(税込)
2名以上1名 46,200円(税込)

Zoom **セミナー**

受講詳細は後日メールにて ご案内いたします

＜お申込要項＞

・参加ご希望の方は、ＨＰ・Eメール・FAX・電話、何れかにてお申込ください。
・お申込に際し、社名・部署名・受講者名住所・連絡先（TEL・FAX・Eメールアドレス）をお知らせください。
・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・現金書留のいずれかでお願いします。
・受講料は講座後のお支払いも対応致します。（個人申込除く）
・開催日前14日以降のキャンセルはお受けできません。
・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になる場合があります。

◆Zoomセミナー：各自利用可能なインターネット環境にて

ダイカストは製品寸法、表面精度に優れていると供に、生産性が高いため、自動車部品や電機製品などに広く使用されている。近年はさらに、薄肉軽量化、強度や気密性などの機能要求レベルが高く、外観や内部品質についても高度安定化を要求されてきている。今回はダイカストエンジニアの悩み解消と核心技術を身に付けることを目的に、鋳造条件の決め方、射出波形異常の見つけ方、ダイカストの欠陥、発生機構及び抑制・防止するダイカスト新技術、IoTの取り組みついて、具体的な事例を用いて詳解・指導する。

講 師 SSK DCTech **代表 佐々木 英人氏**

Ⅰ．ダイカストの鋳造条件の決め方
- １．鋳造圧力と投影面積からダイカストマシンサイズ決める
- ２．チップ径を決める
- ３．製品肉厚から充填時間を決める
- ４．スリーブ充填率から低速速度を決める
- ５．充填時間から高速速度を決める
- ６．高速切替位置を決める
- ７．鋳造圧力を決める
- ８．PQ2線図から上記の決定事項の妥当性を確認する
- ９．試作鋳造条件のマシンへの設定
- 10．射出波形の確認

Ⅱ．ダイカストの欠陥と対策
- １．焼付き傷
- ２．ヒートクラック傷
- ３．メクレ（ハクリ）
- ４．鋳巣（ひけ巣、巻込み巣）
- ５．湯回り欠陥

Ⅲ．ダイカストの新技術
- １．高真空ダイカスト
- ２．ＰＦダイカスト
- ３．層流（低速）充填ダイカスト
- ４．部分加圧ダイカスト
- ５．セミソリッドダイカスト
- ６．超高速（短時間充填）ダイカスト

Ⅳ．ダイカストのIoT
Ⅴ．個別問題解決と技術コンサルティング（事前アンケートより）

お申込・お問合せは
主催 ISS産業科学システムズ
https://www.ebrain-j.jp
TEL 044-986-3474
Mail uketsuke@ebrain-j.jp

申込書 FAXは 044-272-5451

講座参加申込書

ダイカストの鋳造条件の決め方、欠陥と対策およびダイカスト新技術

太枠内にご記入の上 FAXもしくはPDFにしてメールにてお送りください

セミナーコード
1105-220624

2022/6/24 ISS

社名		所在地	〒		TEL	( ) -
No.	所属部課（正式名称）	氏 名		Eメールアドレス（必須）		
					FAX	( ) -
窓口部署					支払予定	銀行振込・現金書留

この講座を知った媒体に○印をつけてください（パンフ・回覧・メール・FAX・ホームページ・検索サイト・その他）